

「新リサイクル施設の整備・運営に係る基本計画等作成業務委託」に係る
プロポーザル方式による審査結果について

1. 案件名称

新リサイクル施設の整備・運営に係る基本計画等作成業務委託

2. 契約期間

契約締結の翌日から令和9年3月17日まで

3. 審査委員による審査の結果

(1) 審査委員名簿

	役職等
委員長	環境エネルギー部 部長
委員	財政課 課長
委員	公共建築課 課長
委員	環境施設課 課長
委員	環境施設課 施設整備推進室 室長
委員	西持田リサイクルプラザ 場長
委員	エコステーション松江 場長

(2) 評価基準

【1次審査評価基準】

項目	評価の内容		配点		
会社概要	有資格者の雇用人数 (技術士資格を優先する)	技術士※1を保有する技術者を複数雇用している。	2.0	2.0	8.0
		RCCM資格※2を保有する技術者を複数雇用している。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	支店・営業所等の所在地	契約予定の本店・支店・営業所等が市内にある。	2.0	2.0	
		契約予定の本店・支店・営業所等が県内(松江市を除く)にある。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	同種業務の実績数	同種業務①※3を元請とした受注した実績を複数有している。	2.0	2.0	
		同種業務①※3を元請とした受注した実績を1件有している。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
		同種業務②※4を元請とした受注した実績を複数有している。	2.0	2.0	
		同種業務②※4を元請とした受注した実績を1件有している。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
配置予定技術者 (管理技術者)	資格、専門技術力(技術士資格を優先する)	技術士資格※1を有する。	2.0	2.0	
		RCCM※1資格を有する。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	同種業務の実績数	同種業務①※3を管理技術者として従事した実績を有している。	2.0	2.0	
		上記に該当しない。	0.0		
		同種業務②※4を管理技術者として従事した実績を有している。	2.0	2.0	
上記に該当しない。	0.0				
配置予定技術者 (照査技術者)	資格、専門技術力(技術士資格を優先する)	技術士資格※1を有する。	2.0	2.0	
		RCCM(廃棄物部門)資格を有する。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	同種業務の実績数	同種業務①※3を管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績を有している。	2.0	2.0	
		上記に該当しない。	0.0		
		同種業務②※4を管理技術者、照査技術者又は担当技術者として従事した実績を有している。	2.0	2.0	
上記に該当しない。	0.0				
小計			20.0		

※1: 技術士資格は、衛生工学部門(選択科目を廃棄物処理、廃棄物管理計画、廃棄物・資源循環とするものに限る)又は総合技術監理部門(選択科目を衛生工学とするものに限る)に限る。

※2: RCCM資格は、廃棄物部門に限る。

※3: 同種業務①は、令和3年度以降に地方公共団体(地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条の規定に基づき一般廃棄物を処理する目的で設置された一部事務組合もしくは広域連合、又は法律に基づき地方公共団体が共同出資した法人を含む。)が発注した「廃棄物処理施設(循環型社会形成推進交付金の対象施設に限る)の施設整備基本計画策定業務」をいう。

※4: 同種業務②は、令和3年度以降に地方公共団体(地方自治法(昭和22年法律第67号)第284条の規定に基づき一般廃棄物を処理する目的で設置された一部事務組合もしくは広域連合、又は法律に基づき地方公共団体が共同出資した法人を含む。)が発注した「廃棄物処理施設(循環型社会形成推進交付金の対象施設に限る)のPFI等導入可能性調査業務」をいう。

【2次審査評価基準】

項目		評価の内容		配点※1		
提案内容	業務の実施方針	業務の理解度	業務の目的、本市のごみ処理の状況を十分に理解しているか。	3.0	6.0	60.0
		実施方針の妥当性	本業務の目的達成に向けた業務の実施方針は妥当か。	3.0		
	業務の実施体制と工程計画	業務の実施体制の妥当性	業務の実施に当たって適切な資格を有する人員が配置されており、役割分担が明確になっているか。	3.0	6.0	
		工程計画の妥当性	業務の実施に当たって、本市での意思決定期間や他の業務との関係性等に配慮した、適切な工程となっているか。	3.0		
	業務の実施方法	業務実施手順の妥当性	業務の実施に当たっての手順は提案内容等と整合が図られ、明確になっているか。	3.0	6.0	
		業務実施方法の妥当性	業務の目的達成に向けた実施方法が具体的な内容になっているか。	3.0		
	【テーマ①】 施設整備基本計画に関する課題と提案内容	課題認識の的確性	本市の状況を踏まえ、業務を履行する上での課題を十分に把握した内容になっているか。	5.0	15.0	
		認識課題に対する提案内容の実現性	提案の内容は具体的であり、十分に実現可能なものになっているか。	5.0		
		提案内容の独創性	提案の内容は業務内容と整合性が図られており、高度な知見を活用したものとなっているか。	5.0		
	【テーマ②】 PFI等導入可能性調査に関する課題と提案内容	課題認識の的確性	本市の状況を踏まえ、業務を履行する上での課題を十分に把握した内容になっているか。	5.0	15.0	
		認識課題に対する提案内容の実現性	提案の内容は具体的であり、十分に実現可能なものになっているか。	5.0		
		提案内容の独創性	提案の内容は業務内容と整合性が図られており、高度な知見を活用したものとなっているか。	5.0		
	その他の提案内容	課題認識の的確性	本市の状況を踏まえ、業務を履行する上での課題を十分に把握した内容になっているか。	4.0	12.0	
		認識課題に対する提案内容の実現性	提案の内容は具体的であり、十分に実現可能なものになっているか。	4.0		
		提案内容の独創性	提案の内容は業務内容と整合性が図られており、高度な知見を活用したものとなっているか。	4.0		
プレゼンテーション	コミュニケーション能力	説明はわかりやすく、質問への対応も的確なものとなっているか。	3.0	5.0	5.0	
	業務に関する意欲	業務に対する意欲、姿勢は前向きなものとなっているか。	2.0			
見積価格※2、3	経済性	業務コストは妥当性のある金額となっているか。	15.0	15.0	15.0	
小計				80.0		
合計(1次審査結果+2次審査結果)				100.0		

※1: 2次審査の評価基準は「A(非常に優れている)~「E(劣っている)」の5段階で評価する。

※2: 価格点は「15点-(当該見積額-最低見積額)÷予算限度額×15点」により算定する。

※3: 価格点は、上記計算式の小数第二位を四捨五入する。

(3) 参加者 (受付順)

- ・ パシフィックコンサルタンツ株式会社 山陰事務所
- ・ 復建調査設計株式会社 松江支社

(4) 審査結果 (合計点数の高い順)

優先交渉権者 復建調査設計株式会社 松江支社

審査項目		配点	審査
①	会社概要	8.0点	1次審査
②	配置予定技術者(管理)	6.0点	1次審査
③	配置予定技術者(照査)	6.0点	1次審査
④	技術提案内容	44.2点	2次審査
⑤	プレゼンテーション	4.1点	2次審査
⑥	見積価格	15.0点	2次審査
計		83.3点/100点	